

こころ

心



高知医療センター理念及び基本方針

理 念

医療の主人公は患者さん

基本方針

1. 患者さんから信頼され、温かい人間性に裏打ちされた夢と希望を提供する医療を実践します
2. 地域医療連携を基本とした良質で高度な医療を提供します
3. 自治体病院としての使命を果たします
4. 職員が誇りとやりがいを持ち、成長できる病院にします
5. 公正で開かれた病院運営と健全な経営を目指します

CONTENTS

研修医のページ 「ドラマ」	3	ハーモニーこうちからのお便り	13
診療科紹介 「乳腺・甲状腺外科」	4	KAN「高知あんしんネット」	14
ナースのポケット 「ここはどこ？私はだあれ？—せん妄のお話—」	6	第8回 慢性疾患料理教室	16
薬剤局 「保湿剤について」	7	えいようだより	18
医療技術局 「娘の？自由研究」	8	がんを知るセミナー	19
外来診察予定表	9	院内行事	20
宝箱	12	
		高知医療センター理念及び基本方針	2
		表紙写真について	19

ドラマ

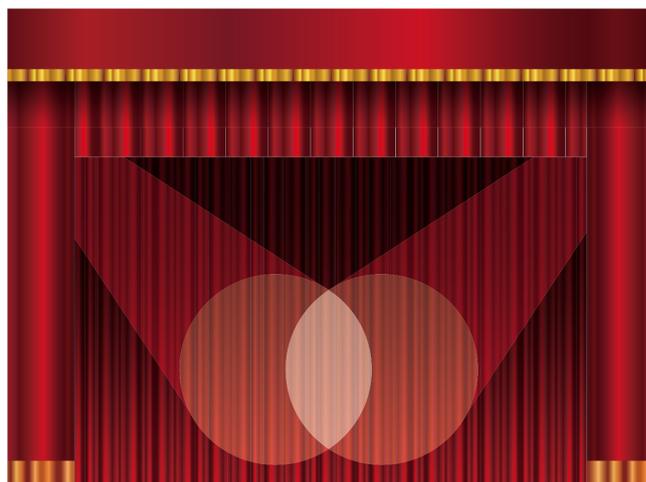
初期臨床研修医 津野 桃里

初めまして、研修医2年目の津野桃里と申します。出身大学は自治医科大学で、在校中は軽音楽部と演劇部に所属して活動していました。卒業後、栃木県より6年ぶりに高知に帰ってきての就職となりました。皆さまにサポートしていただき、右も左もわからない1年目の4月よりは病院にも仕事にも少しずつ慣れ、指導医の先生方の熱心な指導の下で日々たくさんのことを学ばせていただいています。

執筆に当たって何を書こうと考えたときに、いろいろなことが思い浮かんだので、敢えて医療について感じたまじめなことを書くのはまた別の機会をいただけた際にいたします。

数えるほどですが、学生時代は役を演じてきました。演じるにあたり、自分とは違う人間の感じ方や振る舞い方を考える機会があったように思います。よく言われることではありますが、人の生活の中にはドラマがあります。内容が他人にとって興味深いものかどうかは関係なく、その人自身の出会いがありイベントがあり嬉しいことや悲しいことがあります。そしてその日々を豊かにするものの1つとして音楽が挙げられます。

音楽は人によって好きな種類や着目点は様々ですが、なにかしら音楽が伴うことで気持ちが動くことや、より鮮明にその時の出来事が記憶に残るような気がします。自分で言葉にできないような気持ちにぴったりの歌詞の曲や、曲調がなんとなく好きなもの、自分の置かれた生活からは離れた場所を想像することのできる曲、昔を思い出す曲…皆さんが歌や曲に求めるものは様々だと思います。BGMとしてあまり興味のない方も居るかもしれませんが。以前友人と話し合ったときに“歌詞を大切にする派”と“ジャンルやメロディこそ大切にする派”という話になり、採めたことがあります。そもそも感じ方や価値観が違うのでそういう論争は起こってしかるべきなのですが、私にはとても面白く感じました。当たり前ではありますが、なにか1点においてのみでも見え方やとらえ方が違



うことは、それらの考えに至るまでに培ってきた感性や経験に基づくものです。他人は一個人であり、その差異が面白いと感じた瞬間です。

普段私は研修医として病院で働いていますが、患者さんはなにかしら病気をもって病院へやってきます。治療に際しては一個人という面よりも病気に大きく焦点が当たる場面が多いかもしれません。しかし医師患者関係を除けば、好みや考え方も違う一個人であることも忘れてはならないと思っています。医師と患者という関係を除いては全く他人であり、他人であるからこそ心地よい距離感とお互いの尊重が必要であると考えています。医療センターの掲げる「医療の主人公は患者さん」という理念はとてもいいなあと感じています。演劇に例えると、その人その人が人生の主役であり、誰かにとってのメインキャストであり、脇役です。まだまだ微力ではありますが、医師としてこれから出会う患者さんたちにとって良い脇役になれば嬉しいなと思います。

研修医といえども患者さんから見たら未熟や若いということなど関係のない“医師”であることを忘れずこれから日々研修に励んでいきたいと思っています。至らぬ点も多くあるかとは思いますがどうぞよろしく願いいたします。

乳腺甲状腺外科

科長 高島 大典 (乳腺外科)
医長 大石 一行 (甲状腺外科)



科長 高島 大典



医長 大石 一行



澁谷 祐一

乳腺甲状腺外科とは

主に乳がんの診断、治療（手術、薬物療法）を行います。乳腺の良性疾患などの診察もおこなっています。特に乳がんについては手術、薬物療法などあらゆる治療が可能で遺伝性乳がんや家族性腫瘍の相談も承っています。また乳がん検診で要精査と判断された方の精密検査も行っています。甲状腺疾患については主に手術を要する甲状腺腫瘍の診断、治療を行います。

当科の特徴

現在、日本人女性の生涯乳がん罹患率は9%とされており、およそ11人に1人が乳がん罹患する時代です。もはや乳がんは女性にとっての国民病とも言える疾患になりつつあります。芸能人や著名人の乳がん罹患のニュースを聞くことも日常になりました。乳がんは他のがんと異なり、40-50代という女性の人生にとって大変重要な時期が好発年齢であり、ご本人のみならず、ご家族、職場などへの影響が大きいのが特徴です。一方で乳がんは検診の有効性が証明されており、早期発見、早期治療により比較的治りやすいがんとも言えます。さらにはがんの中では最も研究がすすんでおり、新薬の開発が最も盛んな領域のひとつです。実際、乳がんの治療成績は数10年前と比較してかなり向上しています。

乳がんの治療は手術だけで終わることは少なく、薬物療法（化学療法、ホルモン療法、分子標的治療）や放射線療法など様々な治療手段を用いて最良の治療効果を目指す、集学的治療が行われます。そのため放射線科、病理診断科、形成外科、など他科との連携が非常に重要で乳腺専門医はその中で乳がん治療のコーディネーター役として中心的な役割を果たすことになります。当院の利点はあらゆる診療科を備えた総合病院であるため一施設内でこれらの連携が完結し、治療がシームレスに行えることです。また乳がん看護専門看護師も在籍しており乳がん患者さんの悩みや治療のサポートなども行っており好評を得ています。またセカンドオピニオンにも対応しています。

■ 診断

視触診を基本にマンモグラフィ、超音波診断装置を用いてスクリーニングを行います。近年では乳がんの生物学的な特徴である subtype を重視して治療方針を決定することが多いため原則として従来の細胞診より情報量の多い、針生検で確定診断を行います。確定

診断が得られればMRI、CT等で広がり診断やステージングを行います。

■ 手術

乳房温存術、胸筋温存乳房切除術を基本に腫瘍の大きさ、広がり、患者さんの希望などを考慮し、術式を決定します。腫瘍が大きい局所進行乳がんや悪性の高い subtype の場合は術前に化学療法を行う場合もあります。術前検査で腋窩リンパ節転移のない方にはセンチネルリンパ節生検を行い、可能な限り腋窩リンパ節郭清は省略しています。当院では放射性同位元素と色素を用いた併用法で確実なセンチネルリンパ節の同定を行っています。

■ 乳房再建術

2013年よりエキスパンダー、インプラントを用いた乳房再建術が保険収載となり、当院は乳房再建実施認定施設として積極的にインプラントを用いた乳房再建術を行ってきました。しかしながらご存じのとおり、諸事情により現在、全国的にインプラントによる乳房再建が滞っている状態です。学会、厚生省などからの最新情報に注視しているところです。広背筋皮弁など自家組織による乳房再建は従来どおり対応可能です。手術は形成外科と共同で行います。再建希望のある患者さんは遠慮無くご相談下さい。

■ 薬物療法

乳がんの治療ではホルモン療法、化学療法、分子標的治療などの薬物療法の進歩が著しく、これらを乳がんの subtype を考慮して過不足なく行う事が治療成績向上の鍵となります。薬物療法には手術前後に行う、術前術後薬物療法、進行再発症例に行う薬物療法の2通りがあります。特に前者は治癒を目的としているため、副作用をうまく管理しながら可能な限り定まったスケジュールと投与量を守ることが大切です。初回以外は原則外来通院で行います。治療が長期にわたり、点滴の穿刺が困難な方には上腕にリザーバーの造設を行います。

当院では2017年より新しい外来化学療法室を備えたがんサポートセンターがオープンし、清潔な環境でストレスなく安全な治療が継続できるようスタッフ一同尽力しております。

■ 放射線療法

薬物療法と同じく、手術後に根治目的で行う場合と、既に転移がある方や再発した方（骨や脳など）に

対して症状コントロール目的に行う場合があります。

乳房温存術を受けられた方は原則、残存乳房への放射線照射が必要です。乳房切除を受けた方でもある程度進行し、再発リスクが高いと判断した場合は胸壁への照射を行う事があります。治療は必要時に当科より放射線療法科に依頼して行います。

■進行再発乳がんの治療

薬物療法が治療の中心になりますが、随時放射線療法科、緩和ケア内科、ペインクリニックなど他科との連携を図りながらできるだけQOLを維持することを目的に治療を行っていきます。そのため可能な限り副作用の少ないホルモン療法で治療を開始し、効果があればできるだけそれを長く維持していくことを目指します。進行再発乳がんは残念ながら治癒を目指すことは困難ですが新薬の導入など進歩の著しい領域で年々治療成績は向上しています。最近では転移再発があっても10年以上元気な方もめずらしくなく、少数ながら治癒したかと思えるような方もでてくるようになりました。高血圧や糖尿病などの慢性疾患と同じく、乳がんと長くつきあっていくという気持ちの切り替えが非常に大切です。治療は長期にわたることが多く、主治医にとっては乳がん薬物療法に対する経験と知識が最も問われる領域です。当科では世界の情勢に遅れることなく迅速に最良の治療を患者さんにお届けするべく常に最新情報の収集に努めています。

【甲状腺外科について】

現在の担当医は県外の甲状腺専門施設で研修を行い、日本甲状腺学会専門医、日本内分泌外科学会専門医(旧甲状腺外科学会専門医)を取得し、甲状腺外科を立ち上げて日々甲状腺診療に励んでいます。県内では唯一の日本甲状腺学会認定施設、日本内分泌外科学会認定施設(旧日本甲状腺外科学会)であり、年々紹介数も手術件数も増加しています。外科疾患だけではなく内科疾患についても広く受け入れているのが特徴です。

甲状腺腫瘍のほとんどは良性で経過観察となりますが、大きさ、臨床症状、細胞診、美容性、腫瘍マーカーなどを総合的に判断し手術を行うことがあります。甲状腺腫瘍の中には良性とも悪性とも術前に診断がはっきりしないような腫瘍もありますが、そういったものについては経過観察と手術の長所と短所を説明した上で方針を相談させて頂いております。また悪性腫瘍については乳頭癌、濾胞癌、髄様癌、未分化癌、悪性リンパ腫など様々ですが、一部を除いて予後は良好とされています。穿刺吸引細胞診や画像で診断を行った上で治療方針を決定しています。切除すれば予後良好であることから、進行している甲状腺癌に対しても積極的に手術を行っています。近年普及しつつある1cm以下の微小乳頭癌に対する経過観察についても希望があれば対応は可能です。明らかな遠隔転移はないものの再発リスクの高い症例や、肺や骨などへの遠隔転移を認める場合は、術後にアイソトープ治療(内用療法)をおすすめしていますが、この治療については当院で施行できないため他院を紹介させて頂いております。アイソトープ治療の効果が認められない場合には、分

子標的薬による治療も提供可能です。その他内科疾患であるバセドウ病やプラナー病、原発性副甲状腺機能亢進症、透析患者さんに見られる二次性副甲状腺機能亢進症に対しても積極的に手術を行っています。甲状腺や副甲状腺には時に遺伝が関係している疾患もありますので、必要に応じて遺伝学的検査も提供しています。診断や治療に疑問がある場合には、セカンドオピニオンを積極的に取り入れておりますのでお気軽に相談下さい。

「病気のはなし」

遺伝性乳癌卵巣癌症候群とがんゲノム医療

がんは遺伝しないといわれています。一般的には正しいですが実際には少数ではありますが遺伝するがんは存在します。誤解のないように説明すると、「がんが遺伝する」とは癌になりやすい体質が遺伝するのであって癌そのものが遺伝するわけではありません。すなわちその体質を受け継いでも生涯癌にならない人もいます。癌になる確率が高くなるということです。

遺伝性のがんで最も頻度が高いのは遺伝性乳癌卵巣癌症候群とされており、全乳がん患者の5-10%が遺伝性であるといわれています。年間日本で約9万人が乳がん罹患するとされており、そのうち約1万人程度に相当することになります。遺伝性乳癌卵巣癌症候群の原因遺伝子がBRCA1/2です。BRCA1/2に生まれつき変異を持っている人は乳がんの罹患率が一般人と比較して約5-10倍、卵巣癌の発症が30-40倍に跳ね上がります。そのためBRCA1/2の遺伝子検査を行い、病的変異が判明した方に対しては通常より若い年齢から検診を開始し、最近では予防的な乳房切除や卵巣卵管切除も行われるようになりました。このようにリスクに応じて個別に検診などの医療を提供することは広い意味での個別化治療と言えます。

近年がん治療はこのように、その人の体質、がんの性質に合わせた治療薬を選択する個別化医療、precision medicineが主流になっています。この究極の形がいわゆる「がんゲノム医療」と言えます。がん細胞の中の数百の遺伝子の変異を調べ、それに合った分子標的薬を使用するという方法です。実はこれは従来より行われてきた乳がんではHER2の発現を調べて抗HER2薬を使用すると肺癌でEGFRの変異を調べたり、大腸癌でのK-ras変異を調べることに基本的には同じ考え方に基づいています。問題は多くの遺伝子を一度に調べるため変異の解釈が複雑化すること変異が治療薬に結びつき、実際に治療の恩恵をうけられる例がまだまだ少ないことにあります。そしてもう一つの重要な課題として「がんゲノム医療」により遺伝性のがんであることが偶然判明する例が増えることが指摘されています。当院も「がんゲノム医療連携病院」に認定されていますがこれらの問題に対処する体制の構築が喫緊の課題であります。これらについては紙面の都合もあり、また機会があれば解説させて頂きたいと思っております。



ここはどこ？私はどこ？

- せん妄のお話 -

急性・重症患者看護専門看護師 今西 優子

皆さんは、「せん妄（せんもう）」という言葉をご存知でしょうか。医療従事者であれば聞き慣れた言葉ですが、患者さんやご家族の皆さんには十分に知られていません。今回は、患者さんやご家族に知っていただきたい「せん妄」についてお話します。

◆せん妄とは

せん妄とは、手術や感染、脱水、貧血、薬物など、からだに何らかの負担がかかったときに、脳にも負担がかかることで生じる脳の機能の乱れ（意識の混乱）のことをいいます。入院によって普段とは異なる環境になることでも引き起こされます。

◆せん妄になりやすい人の特徴

- ・高齢の方
- ・普段からアルコールをたくさん飲まれる方
- ・物忘れが目立ってきた方、認知症のある方
- ・脳梗塞や脳出血になったことがある方
- ・視力が低下している方や難聴のある方
- ・「せん妄」になったことがある方

◆せん妄の症状

せん妄のときに起こる変化や特徴には、次のようなものがあります。患者さんによって個人差があります。

- ・日時や場所が分からない（夢か現実かが分からない）
- ・幻覚が見える（見えるはずのないものが見える）
- ・睡眠リズムが崩れる（昼間眠って、夜眠れない）
- ・落ち着きがない（何度も起き上がる）（どこかへ行くとする）
- ・つじつまの合わない会話（過去のことを今のこのように話す）
- ・意識の変化（ぼーっとしている、怒りっぽい、集中できない）
- ・からだについている治療のための管を抜いてしまう



◆せん妄の体験談

私の勤務する院内ICU（集中治療室）では、予定手術を受けられた方が入室します。ICUでは、多くの患者さんが、せん妄による「幻覚」を体験しています。私がこれまでに関わらせていただいた患者さんの、「幻覚」体験談をいくつかご紹介します。

“天井がゆらゆら動く、壁にある線が上がったり下がったりする。紫色のライトがピカピカしゆう。”
 “目の前に赤い画面、大きなテレビ画面みたいなやつがある。それが、赤、緑、黄、青って切り替わる感じ。”
 “猫が歩きゆうね。そっちには小さなディズニーのキャラクターがいっぱい見える。”
 “窓のところにクラゲがおる、息をするたびにクラゲが上下にふわふわ浮かんできゆう。”
 “そこにおけるのは家族やって分かつちゆうのに、何回見てもゴリラの顔、体は人間なのにね。”

このように、「幻覚」といっても見えるものは患者さんによって様々です。また、幻覚を体験している患者さんにとって、それは「現実」になります。患者さんとお話ししていると、「自分がおかしくなったのかと思って、言えなかった。あなたに話せて、良かった。」という方がいます。このような体験は、遠慮なくお話ししていただき、幻覚による不安を取り除くことも、私たち看護師の役割だと感じています。

◆患者さん、ご家族の皆さんへ

せん妄は一時的なものであり、予防や治療が可能です。せん妄による患者さんの変化は、ご家族から見ると認知症になってしまったのではないかと、心配になると思います。しかし、「せん妄」と「認知症」は違います。せん妄は、負担となっているからだの問題を治療や薬剤によって取り除いたり、患者さんが安心できる環境調整をすることで、もとの患者さんに戻っていきます。患者さんご自身がせん妄になりやすいかどうか、せん妄とはどういうものかを知っておくだけで、不安や混乱を少しでも和らげることができます。

当院では、せん妄パンフレットを作成し、入院時や手術前の患者さん・ご家族にお渡しできるように準備しております。ご入用の方はスタッフにご相談ください。

引用・参考資料
 高知医療センター せん妄パンフレット
 (せん妄・認知症ケアリンクナース会)

保湿剤について

薬剤師 中井 梨郁

保湿剤はドラッグストアなどでも購入でき、日常的に使用する機会の多い塗り薬です。皮膚の水分が逃げないように表面を保護したり、皮膚に水分を与えたりする役割を持っています。健康な皮膚を守るため、保湿剤によるスキンケアは季節に関係なく行うことが大切です。

●種類と特徴

保湿剤は主に軟膏、クリーム、ローションの3つに分類され、保湿効果や使用感が異なります。

◆軟膏

皮膚への刺激が少なく、皮膚を保護する力も強いがべたついたりする。

◆クリーム

皮膚を保護する力は軟膏とローションの中間。伸びがよく広範囲に使いやすい。軟膏よりべたつかないので、肌を露出する部位にも使いやすい。

◆ローション

べたつきがなく、肌を露出する部位にも使いやすい。また広い範囲や頭皮にも塗りやすい。

その他、スプレータイプ（化粧水タイプ、泡状タイプ）のものがあります。夏場はべたつきの少ないローション、冬場はクリームや軟膏など季節によって選ぶなどしてもよいでしょう。



●保湿剤に含まれる主な成分と特徴

水分を補うもの、油分で皮膚を覆って水分の蒸発を防ぐものなどがあります。

◆ヘパリン類似物質

- ・角質内の水分を引き付けて潤いを保つ力が強い。べたつかず伸びがよく、使用感が良い。
- ・炎症部位に塗ると刺激感や皮膚が赤くなるなどの症状が出ることもある。

◆尿素製剤

- ・角質内の水分を引き付け、角質を柔らかくする作用がある。傷があるとしみることもある。

◆白色ワセリン

- ・油分が皮膚の表面に膜を作り水分の蒸発を防ぐ。

●使い方

- ・1日に2～3回は塗るようにしましょう。洗顔後や手を洗ったあと、入浴後などは皮膚が乾燥しやすいので、速やかに保湿剤を塗る習慣をつけるようにしましょう（なるべく10分以内）。また寝る前も夜間に乾燥しないように、手や足などに保湿剤を塗るようにしましょう。
- ・保湿剤はこすらずに塗りましょう。力を入れてごしごしと刷り込むと、乾燥で肌の表面が荒れている場合、その刺激に



より患部が悪化したり、肝心の場所に薬がつかないこともあるので注意が必要です。（※保湿剤以外の塗り薬では例外もあり、筋肉痛などに使用する消炎鎮痛剤の一部は刷り込むように塗ると効果的です。）

●保湿剤の使用量

保湿剤では目安としてフィンガーチップユニット（FTU）を使います。軟膏やクリームの場合、FTUは大人の人差し指の先端から第1関節に乗る量で、約0.5gに相当します（チューブの穴の直径が5mm程度の場合）。これを1FTUと呼び、大人の手のひら2枚分くらいの面積に塗ることができます。ローションの場合は、1円玉大が1FTUとなります。（図）



FTUを目安に、自己判断で増減せずに常に医師に指示された量を塗るようにしてください。軟膏は皮膚がぴかっとテカる程度、クリームは白い色が消える程度塗りましょう。

★塗り方のコツ！

- ①お薬を塗る前は手をきれいに洗いましょう。塗り終わった後の指先は拭く、洗うなどして薬剤が残らないようにしましょう。
- ②ゴシゴシ強くすりこむと、皮膚を傷つけバリア機能を低下させることとなります。やさしく塗り広げましょう。
- ③入浴直後の皮膚が柔らかくなっている時に塗ると薬の吸収が良くなり効果的です。

★軟膏やクリームが複数処方されている場合の塗る順番は？

一般的には塗る面積の広い方から先に塗ります。例えばステロイド外用剤と保湿剤の併用では、まず塗る面積の広い保湿剤を先に塗り、後からステロイド外用剤を患部だけに塗ります。この場合、先にステロイド外用剤を塗ってから保湿剤を塗るとステロイドが塗る必要のない部分まで広がることで副作用が起きる可能性があるからです。

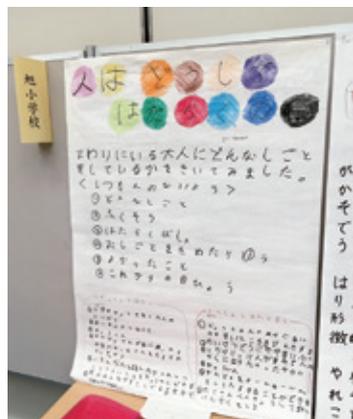
★さいごに

今回は塗り薬の中でも保湿剤を取り上げてのお話でした。皮膚が乾燥すると、肌のバリア機能が低下してしまいます。そのため保湿は冬も夏も行うようにしましょう。また、お薬について気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

娘の?自由研究

臨床検査技術部 平井 裕加

「今年の自由研究のテーマは『台風』がいい！」娘からの提案でした。現在4年生になる娘と毎年夏休みの自由研究を楽しんでいます。私としては台風あまり興味がなかったため、『世界のトイレ』や『トイレの歴史』、『スパイの秘密道具』など提案しましたが、「これは娘の宿題だった…」ふと我に返り上記の提案を受け入れました。1年生の時は町中の青・赤・緑のものを探して写真を撮りまくり、模造紙に貼り、色の特徴や気付いたことをまとめました。2年生では「なぜ働くの?」をテーマに様々な職種(医療関係、アパレル関係、英語の先生、保育士、公務員、ケーキ職人、ガソリンスタンド、デザイナーなど)の親戚を巻き込みインタビューを決行!みんなの話をまとめて、仕事のやりがいや生きるために働くということを学びました。去年は「ご先祖様



を知る」として地方の役所を行脚し古い戸籍を取れるだけ取って、自分が生まれるまでの家系図を作成しました。古い戸籍は手書きで記載してあり文字も難しく解読するまでに時間を要しましたが、江戸時代までさかのぼることができました。

調べているうちに親も知らない新たな事実が発覚!また、若くして亡くなった子供は戸籍の登録がなく仏壇の過去帳も参考にしました。幸いなことに昔の写真もきれいに保管されていたためカラーコピーし

て模造紙に貼ることもできました。できた家系図は大きなものとなり、娘が生まれるまでにかかわった身内は判明しただけで合計45人!こ



うして育まれた命を大切に、毎日精いっぱい悔いのないように生きていこうと私自身も強く思ったことでした。ありがたいことに毎年「社会科自由研究作品展」に展示していただいていたのですが、なんと!これが『板垣退助賞』を受賞し表彰台に立つことができました。これが励みとなり、ああでもないこうでもないで百科事典をめくり自らテーマを考えるようになり、最終的に今年の夏は文頭のような提案があり理由を聞くと「台風の中身を知りたい」とのことでした。今年も図書館で台風に関する本を大量に借りることから始まり、知りたいことが記載されているページに娘が付箋を貼り一緒にまとめました。実家に帰省していた私の妹(私より随分賢く要領もいい)と弟(デザイナーで絵がうまい)も巻き込み、構想から3日で壮大な自由研究が仕上がりました。改めて言うところには娘の宿題です。しかし気付けば大人が本気になり、楽しんで取り組んでいます。そして、このような経験を与えてくれた娘に感謝し、あと2回の自由研究も精いっぱい楽しみたいと思います。反抗期が来なければ…(笑)



外来診察予定表

令和元年11月1日～

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
総合診療科	午前	吉村 彰人 澤田 努 池田 達也	矢野 博子 吉村 彰人	石川 忠則 伊東 秀樹 池田 達也※22	石川 忠則 吉村 彰人 石井 隆之 矢野 博子	池田 達也 澤田 努 石井 隆之
	午後	石川 忠則 澤田 努 池田 達也	矢野 博子 吉村 彰人	石川 忠則 澤田 努	石川 忠則 青木 啓祐 〈禁煙〉 医師交替※1	石川 忠則
緩和ケア内科	午前	光岡 妙子	光岡 妙子	光岡 妙子	光岡 妙子	光岡 妙子

※22 10時まで診察 ※1 11/14、11/28

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
消化器内科	午前	高田 昌史 根来 裕二	久家 直子	岡本 宣人	小笠原 美樹	岡本 宣人
	午後			西原 利治		
放射線療法科	午前	西岡 明人	森田 荘二郎	西岡 明人	森田 荘二郎	西岡 明人 小林 加奈
腫瘍内科	午前	島田 安博	医師交替※18 根来 裕二	根来 裕二	島田 安博	根来 裕二
ペインクリニック科	午前	青野 寛 穴山 玲子	青野 寛 野中 裕子	青野 寛 野中 裕子	青野 寛 穴山 玲子	青野 寛
	午後	青野 寛 穴山 玲子		青野 寛	穴山 玲子 〈漢方外来〉 青野 寛	青野 寛
消化器外科・ 一般外科	午前	岡林 雄大 稲田 涼 福井 康雄	桂 佑貴 尾崎 和秀 室川 剛廣	福井 康雄 松本 尊嗣	中村 敏夫 岡林 雄大 齋坂 雄一	渋谷 祐一 稲田 涼
	午後	須井 健太	中村 敏夫 佐藤 琢爾	尾崎 和秀	松本 尊嗣 岡林 雄大	戸嶋 俊明
乳腺・ 甲状腺外科	午前	〈乳腺〉 高島 大典		〈甲状腺〉 大石 一行※8		〈乳腺〉 高島 大典 〈甲状腺〉 大石 一行
	午後	〈乳腺〉 高島 大典		〈甲状腺〉 大石 一行※8		〈乳腺〉 高島 大典 〈甲状腺〉 大石 一行
	午前			〈家族性腫瘍カウセリング外来〉 高島 大典/大石 一行※21		〈甲状腺〉 大石 一行
移植外科			渋谷 祐一	渋谷 祐一		

※21 第1・第3週 ※18 辻 晃仁医師、西内 崇将医師、奥山 浩之医師が交替で診察 ※8 第2、第4週のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
循環器内科	午前	尾原 義和 吉村 由紀 〈不整脈〉 山本 克人	上田 浩平	山本 克人	福岡 陽子	医師交替※23
	午後	〈虚血外来〉※2 尾原 義和	森 淳史※4 〈検診精査〉※2 山本 克人	〈ペースメーカー〉 医師交替※6 〈検診精査〉※2 山本 克人	〈検診精査〉※2 山本 克人	〈ペースメーカー〉 医師交替※6
心臓血管外科	午前		〈弁膜症・虚血性心疾患・大動脈瘤〉 三宅 陽一郎 〈低侵襲血管内治療〉 大上 賢祐			〈末梢血管外科〉 田中 哲文
	午後		〈弁膜症・虚血性心疾患・大動脈瘤〉 三宅 陽一郎※2			
呼吸器内科	午前	山根 高 梅下 会美	浦田 知之	山根 高 梅下 会美		浦田 知之
呼吸器外科	午前		岡本 卓 徳永 義昌 喜田 裕介		岡本 卓 徳永 義昌 喜田 裕介	
	午後		岡本 卓 喜田 裕介		徳永 義昌	

※2 紹介患者さんのみ

※4 再診のみ

※6 第5週休診

※23 尾原 義和医師、福岡 陽子医師交替で診察、新患のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
血液内科・輸血科	午前	町田 拓哉 岡 聡司	今井 利 藤澤 佑香	谷 勝真 藤下 恵悟	今井 利 藤澤 佑香 入吉 宏紀	町田 拓哉 北村 亘
	午後			菅野 尚		
糖尿病・内分泌内科	午前	菅野 尚※2 菱田 藍	菅野 尚		菅野 尚	深田 順一※4 菱田 藍
	午後			菅野 尚		
神経内科	午前		丸吉 夏英			
	午後				高橋 義秋※21	丸吉 夏英
脳神経外科	午前	福田 真紀 太田 剛史			森本 雅徳	医師交替※16 岡田 憲二
	午後			松岡 賢樹 政平 訓貴	森本 雅徳※4	医師交替※16 岡田 憲二

※2 紹介患者さん（院外）のみ ※4 再診のみ ※15 第2・4週休診
※16 11/1、11/15、11/29 津野 隆哉医師診察 ※21 第1週、第3週のみ診察

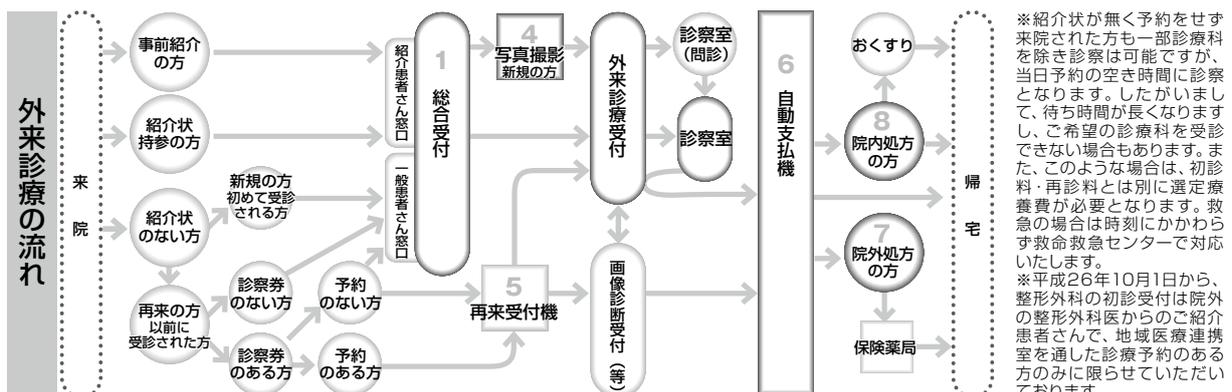
診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
精神科	午前	澤田 健※4 〈児童精神科〉 永野 志歩※4	〈児童精神科〉 大原 伸騎※4		〈児童精神科〉 永野 志歩※4	〈児童精神科〉 大原 伸騎※4
	午後	〈児童精神科〉 永野 志歩※5 川村 静香※4	藤 美佳子※4	服部 道成※4	澤田 健※4 〈児童精神科〉 永野 志歩	藤 美佳子※4

※4 再診のみ ※5 院内対診のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
腎臓内科・膠原病科	午前		土山 芳徳		土山 芳徳 出原 悠子	出原 悠子
	午後	医師交替※14				
泌尿器科	午前	西山 康弘 坪井 一朗	坪井 一朗 新 良治 西山 康弘		西山 康弘 新 良治 安藤 展芳	小野 憲昭 新 良治 安藤 展芳
	午後					

※14 掘野 太郎医師、井上 紘輔医師隔週交替

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
整形外科	午前	山田 晋也	時岡 孝光 小田 孔明	釜付 祐輔 〈骨軟部腫瘍〉 沼本 邦彦	町田 崇博 〈整形新患外来〉 医師交替	沼本 邦彦
	午後			〈脊椎〉 時岡 孝光	田所 佑都 〈骨折〉 山川 泰明	
形成外科	午前	五石 圭一	原田 浩史	美馬 俊介	五石 圭一	原田 浩史
	午後				美馬 俊介	原田 浩史
皮膚科	午前	高野 浩章 阿河 弘和	高野 浩章 阿河 弘和	高野 浩章 阿河 弘和	高野 浩章 阿河 弘和	高野 浩章 阿河 弘和
	午後			〈光線治療〉 高野 浩章		



診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
眼科	午前	福島 敦樹 大庭 啓介 高橋 雅雄	大庭 啓介 高橋 雅雄 林 勇樹	大庭 啓介 高橋 雅雄 林 勇樹	大庭 啓介 高橋 雅雄 林 勇樹	大庭 啓介 高橋 雅雄
	午後					
耳鼻咽喉科	午前	小桜 謙一 土井 彰		小桜 謙一 松本 淳也		松本 淳也 吉田 真夏 土井 彰
	午後					
歯科口腔外科	午前	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 石邊 紀章 〈障害者歯科〉 福留 麗実 〈妊婦歯科健診〉 福留 麗実	立本 行宏※9 銅前 昇平 原 慎吾 石邊 紀章 〈障害者歯科〉 福留 麗実 〈妊婦歯科健診〉 福留 麗実	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 石邊 紀章 銅前 昇平	立本 行宏 立石 善久 銅前 昇平 〈障害者歯科〉 福留 麗実 〈妊婦歯科健診〉 福留 麗実	医師交替 〈障害者歯科〉 鈴木 康男※10 福留 麗実 〈妊婦歯科健診〉 福留 麗実
	午後	銅前 昇平 立石 善久 原 慎吾 〈障害者歯科〉 福留 麗実	銅前 昇平 立石 善久 原 慎吾 〈障害者歯科〉 福留 麗実	医師交替※3 立本 行宏※20 〈障害者歯科〉 福留 麗実	立本 行宏 立石 善久 銅前 昇平 石邊 紀章 三次 正春※15	医師交替 〈障害者歯科〉 鈴木 康男※10 福留 麗実

*2 紹介患者さんのみ *3 第4週休診 *9 第1・3・5週診察 *10 第2週午後休診 *15 第2・4週休診 *20 第2・4週診察

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
婦人科	午前	森田 聡美 川瀬 史愛	山本 寄人	林 和俊		山本 寄人 脇川 晃子
	午後	小松 淳子	〈婦人科下肢リンパ浮腫外来〉 山本 寄人	〈上肢リンパ浮腫外来〉 高島 大典※8	松浦 拓也	南 晋 〈女性総合外来〉 脇川 晃子
生殖医療科	午前		南 晋	小松 淳子		
	午後					南 晋※4
産科	午前	松浦 拓也 医師交替※4	森田 聡美	〈ハイリスク〉 永井 立平		南 晋
	午後	〈ハイリスク〉 森田 聡美 〈出生前診断〉 永井 立平	〈胎児超音波〉 森田 聡美	小松 淳子	脇川 晃子 〈胎児超音波〉 永井 立平	山本 寄人
小児科	午前	西内 律雄 〈小児発達〉 中田 裕生※13 〈小児循環器〉 三宅 陽一郎 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理※13	宮澤 真理 〈小児循環器〉 栗田 佳彦	西内 律雄 〈小児発達〉 砂田 哲	西内 律雄 〈小児発達〉 金澤 亜錦 栗田 佳彦 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理	宮澤 真理 〈小児発達〉 中田 裕生※13 〈小児神経〉 所谷 知穂
	午後	爲房 宏輔 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理 〈小児循環器〉 栗田 佳彦 〈予防接種外来〉 辻 慶紀	土本 啓嗣 〈小児発達〉 金澤 亜錦 〈乳児検診〉 医師交替※19	辻 慶紀 〈慢性疾患〉 所谷 知穂 〈小児発達〉 金澤 亜錦※13 〈予防接種外来〉 大平 純也	永野 史翔 〈小児発達〉 中田 裕生 〈小児アレルギー〉 土本 啓嗣 〈小児神経〉 所谷 知穂 〈小児循環器〉 栗田 佳彦	大平 純也 〈小児神経〉 小林 勝弘 〈血液・腫瘍〉 西内 律雄 〈予防接種外来〉 爲房 宏輔
小児外科	午前			佐々木 潔		
	午後	佐々木 潔		佐々木 潔		

※4 再診のみ ※8 第2、第4週のみ ※13 予約外来のみ
※19 永野 史翔医師・大平 純也医師・辻 慶紀医師・爲房 宏輔医師

外来診療時間
午前8時30分から正午
午後1時から午後4時30分
(土・日・祝日・年末年始 休診)

原則予約制です。予約外の方は当日来院時に診療予約をおこなってください。
電話での予約は、「かかりつけ医」からの申し込みのみ受け付けています。
問い合わせ先：高知医療センター
高知市池2125-1 TEL:(代)088-837-3000 FAX:(代)088-837-6766



宝箱

～患者さんの声と回答のご紹介～

高知医療センターは、患者さんのご意見は宝物であると考え、各フロアにご意見をいただく宝箱を設置しています。

患者さんに安心、安全、快適に診療を受けていただけるよう、日々、努力を続けておりますので、気づかれた点は、良いこと、悪いこと、いずれも結構ですので、できるだけ具体的にお教えください。

患者さんの声

【番号が映るモニターが一つしかないので改善してください】

火曜日に血液検査に行きますが、朝9時の時点で毎回40～60人程待っています。廊下に椅子は並んでいますが、正面以外の椅子に座っていると今何番なのか全くわかりません。番号が映るモニターが一つしかなく、いちいち見に行かなければなりません。廊下にもう一つつけるか、番号をたまに呼んでくださるかもう少し改善してください。

回答内容

検査室の待合に関するご要望をいただきました。

ご指摘のとおり、検査待ちの患者さんが、呼出し番号をご覧になるために、モニターのある入り口付近の椅子に集中する傾向がございます。

特に、患者さんが多い時には、モニターから遠い席が空いている場合でも、一部の患者さんがモニターの見やすい場所に立って待たれている時がありました。

そのため、ご要望にもありましたモニターの増設をいたしました。

ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。

モニターを
追加しました



変更前



変更後

ハーモニー こうちからの お便り



山地 直子 高知医療センター病院ボランティアグループ「ハーモニーこうち」代表

～ガーデニング ボランティア～

こんにちは、ハーモニーこうちです。

私たちは日頃、高知医療センターで患者さんや患者さんのご家族を援助するボランティアグループです。緑のエプロンが、トレードマーク。患者さんにより近い立場で、職員のみなさんとともに患者さんに関わっています。

高知医療センターは、建物のなかに入ると、ホテルのようなつくりになっていることに気づくと思います。

ホテルは、元々ラテン語で“旅人や客人を暖かくもてなす”「Hospitale」という意味の言葉だそうです。病院はホスピタルと英語で言いますが、語源は中世ラテン語の「Hispitale」（ホスピターレ）。ホテルと同一語源だということです。

ホスピターレは、巡礼、参拝者、旅人をもてなす大きな家。古代ローマ人は、旅に出た地で宿泊した。そして旅で受けた傷や病をホスピターレのもてなしで治します。そしてホスピターレを出る時は、心身ともにリフレッシュし、また新しい旅に出て行ったそうです。こういった言葉の歴史もふまえ、ホテルのようなつくりの高知医療センターができました。

私たちも、患者さんを暖かく受け入れ、少しでも癒しの環境を提供できるよう、いろんなボランティア活動に取り組んでいます。

その一つがガーデニングでした。約15年の長きに渡り、活動して下さったリーダーが昨年お亡くなりになりました。

高知医療センターの正面玄関や憩いの広場（中庭）を、年中花で飾り癒しの環境を提供してきましたが、ハーモニーこうちのガーデニングボランティア活動は、もう難しいかなと皆思っていました。

リーダー会で何度も話し合い、これまで小児見守り活動や花壇整備をしていた仲間が名乗りをあげ、医療センターの中庭にプランターで花を育て展示することを再開しました。昨年からは展示がなく



なり、殺風景になった病院正面玄関にも「お花を展示してみようかな」との話しもでています。

滞在施設やまももでも、これまで厚意にしてくださっていた方から、今年も花苗の寄付をいただきました。高知県立大学の学生さんにお手伝いいただき、鉢を運び苗を植え付け、今では立派に咲き誇り、滞在施設を利用する皆さんに癒しを提供しています。



また、平成24年7月10日に病院のふれあいロビーに、寄贈した造花。寄贈から7年が経ち、日焼けで傷んでいました。造花をプロデュースいただいた、ほにやさんに相談し、今年7月26日赤と白の大輪のアマリリス等でリニューアル。日焼けなど傷みのひどかった造花は再びリフレッシュして飾られました。

皆さん覚えていますか？病院のコンセプトのひとつが「待たせない」そうは言っても、どうしても待ち時間はできてしまいます。

病院での待ち時間は、とくに長く感じるものです。

また滞在施設でも、患者さんのことを思いながら待つ時間は長く感じます。共用スペースにあるテーブルにも、一輪挿しのお花もボランティア活動のひとつとして置いています。そんな時、わずかばかりかもしれませんが、私たちの「おもてなしの心」が待たされた気持ちを和らげ、穏やかに過ごしていただけるためにお役に立てればと願っています。



みんなで作る地域医療介護連携サービス

2019年10月
スタート!



高知家
健康パスポート
ポイント対象事業

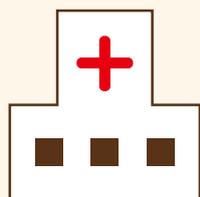
高知県地域医療介護連携
ネットワークシステム

「高知あんしんネット」

ってなあに?



病院



クリニック



歯科



介護士



ケアマネージャー



看護師



薬剤師



などをネットワークで
つなぎ、住民の診療情
報や生活情報等を共有
するシステムです。

登録の流れ

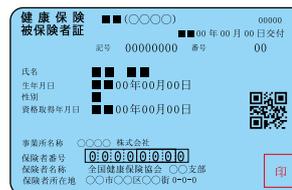
なるほど!



高知あんしん
ネットを理解

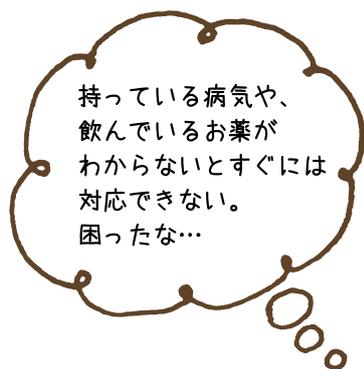


申込書を記入

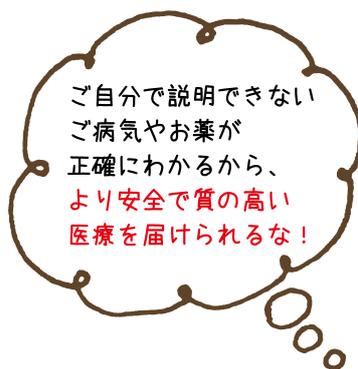


保険証などに参加のシールを貼る

参加するとこんな「メリット」があります♪



高知あんしんネットがないと…



高知あんしんネットがあること…

別の診療所などでの**治療やお薬の状況**
を説明する**面倒が少**くなります。



病気や飲んでいる
お薬がわからないために
治療や介護が
滞ってしまうのを
防ぎます。



救急で運ばれた時、
過去の病歴、薬、
アレルギーを
伝えられなくても
大丈夫です。



施設を移るたびに
同じ検査を
繰り返したり、
同じ薬が
重複することが
少くなります。



お問合せ

一般社団法人 高知県保健医療介護福祉推進協議会

TEL : 088-802-5052

FAX : 088-802-5053

メール : anshin_support@kmict-lc.com

受付時間 : 10 : 00 ~ 16 : 00 (土日祝日除く)

※高知医療センターでもお申込みいただけます。

申込用紙は各外来もしくは入院フロアに配置していますのでお申し付けください。



高知あんしんネット
公式サイト



「高知あんしんネット」は一般社団法人
高知県保健医療介護福祉推進協議会が
高知県の補助を受けてシステムを構築
し、運営しています。

第8回
慢性疾患
料理教室

Let's Cook!

慢性腎臓病(CKD) 料理教室のご案内

おいしく食べて健康に！

高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会では昨年度に引き続き、慢性疾患料理教室を開催します。今回は慢性腎臓病(Chronic Kidney Disease: CKD)が対象です。

当日は管理栄養士が作成したメニューと一緒に調理し、食事療法のワンポイントアドバイスも行います。治療中の患者さんやご家族の方など、多数の参加をお待ちしております。日頃の食事についてもお気軽にご相談ください。

当日の献立(冬メニュー)

間食

- ・大学芋



朝食

- ・卵とじ
- ・ブロッコリーのおかか和え
- ・白菜と油揚げの味噌汁



昼食

- ・揚げ鶏のみぞれ煮
- ・小松菜和え物
- ・キャベツのカレーマヨ炒め



夕食

- ・たらとほうれん草のグラタン
- ・金平蓮根
- ・かぶのなます



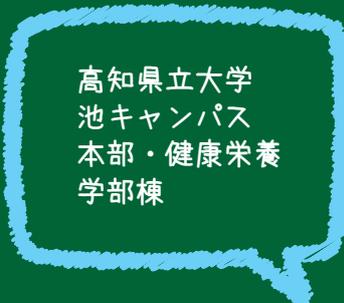
日時

2019年12月7日(土) 10:00 ~ 13:00 (受付 9:30 ~ 開始)



場所

高知県立大学 池キャンパス
本部・健康栄養学部棟1階 調理学実習室



➡ 対象 慢性腎臓病 (CKD) 治療中の患者さんやご家族など 30 名程度



申込締切

2019年11月25日(月) 17:00 まで
※申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。



参加費

500 円 / 1 人 (材料費等) 当日徴収させていただきます。



持ち物

エプロン、三角巾、ハンカチ、筆記用具など



申込方法

下記までお電話にてお申しください。



問合せ先

高知医療センター 栄養局 (担当: 吉松・岡・宇賀)
電話: 088-837-3000 9:00 ~ 17:00 (土日祝祭日を除く)
FAX: 088-837-6748

主催: 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会

土佐の日曜市



元禄 3 年 (1690 年) 以来、300 年以上続く、土佐の日曜市。10 月から 3 月は午前 5 時 30 分から高知市追手筋で、全長約 1 km にわたって、約 400 店が軒を並べています。商品紹介や値段は段ボールにマジックで手書きしているところなど、昔ながらの商売の様子が随所で体感できます。早く行けばお買い得なものもあります。値段はどのお店もだいたい同じですが、器量の良いものを見つけてお店の場所を覚えておくと、買い物がラクです。

11 月は野菜が充実しています。はくさいやほうれんそう、春菊、ねぎ、ブロッコリーなど、朝採れで張りのある元気な食材が並びます。新鮮な野菜にはたっぷりの栄養素が含まれています。



旬の食材 ゆず



高知県は、日本一のゆずの産地です。ゆずは香りが大切なので早めに使い切りますが、たくさんあるときは、皮と果肉に分けて冷凍します。皮を使うときは冷凍のまま白い部分を除けて刻みます。果肉はそのまま解凍して絞ります。

ゆずに含まれる代表的な栄養素

ビタミン C (果肉・果皮)

ビタミン C は皮のほうが果汁の 4 倍近く含まれています。ビタミン C には風邪の予防や疲労の回復、肌荒れ防止などの効果があります。

クエン酸・リンゴ酸 (果肉)

代表的な酸味の成分です。摂取すると疲労の回復や整腸作用が期待できます。

ペクチン (種)

種のまわりにあるヌルヌルしたものがペクチンです。保湿や保水効果があり種子エキスを使った化粧品があります。

ゆずの美味しい食べ方と使い方

♪ 果皮を刻み料理の風味づけに

♪ 絞ってポン酢として

♪ 果汁を使ってジュースやカクテルに

♪ 炒め物にいつもと違った香りを

♪ 各種漬け物の香りづけに



料理レシピ vol.26

ゆのすでさっぱり♪

ぽかぽか煮込みうどん

【作り方】

- ① 鶏肉は余分な脂を除き、2cm 大に切る。はくさいは 3～4cm 大に切り、にんじんは 5mm 厚さの半月切りにする。しめじは石づきを除いて小房に分ける。長ねぎは斜め 1cm 幅に切る。
- ② 鍋にだし汁とはくさい、にんじんを入れて煮立ったら鶏肉を入れて 2～3 分煮る。
- ③ うどんを入れて、酒、しょうゆを加え、煮立ったらしめじと長ねぎを加えて 4 分ほど煮る。
- ④ 卵を入れて蓋をして好みの固さになるまで火を通す。
- ⑤ 食べる直前にお好みでゆのすをかける。



〈材料 4 人分〉

うどん	4 玉
鶏もも肉	250g
しめじ	100g
はくさい	200g
にんじん	100g
長ねぎ	100g
卵	4 個
(煮汁)	
だし汁	6 カップ
酒	大さじ 3
濃口しょうゆ	大さじ 5
ゆずの絞り汁	適量

【1 人分の栄養量】

エネルギー	550kcal
食塩	3.9g

具たくさんにして汁を減らし、ゆずを使って酸味を加えることで余分な塩分を省くことができ、高血圧予防にもつながります。

高知医療センター「がんを知るセミナー」

新たにがんと診断される人が年間100万人を超えるといわれる現在、がん検診を受けることと同じようにがんに関する最新情報を入手し相談先を知っておくことが重要となっています。高知医療センターが「地域がん診療連携拠点病院」として行っている「医療の充実」「がんとの共生」などの取り組みの中から選りすぐったテーマで2名の講師が治療方法等の紹介をいたします。お気軽にご参加ください。

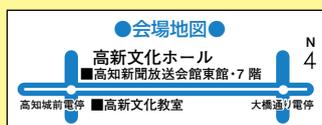
- 【講演内容・講師】
- 2020年1月19日(日) 10:00~12:00
- 「もっと身近な緩和ケア」
- 北添 可奈子(看護局 がん看護専門看護師)
- 「抗がん剤の副作用とその対策 (消化器症状、皮膚症状について)」
- 田中 広大(薬剤局 薬剤師)

※諸事情により講師、演題が変更となる場合があります。ご了承ください。

【受講料】無料

【定員】各50人(先着順)

【会場】高新文化ホール(高知新聞放送会館東館・7階)
高知市本町3丁目2-15



お申込み・お問合せ

高知新聞企業 セミナー係 TEL:088-825-4110
〒780-8666 高知市本町3丁目2-15 (高知新聞放送会館1階)
(平日の 9:30~17:30)



表紙写真について



撮影：高知医療センター 労働組合 写真部 西村

ふと振り返ると夕焼けとネオンの色彩がとても美しく目に移り、おもわず撮った一枚です。

(ユニバーサルスタジオジャパンにて)

院内行事

● 7月20日(土)

地域がん診療連携拠点病院 公開講座

梶原町のゆすはら・夢・未来館 大ホールにて、当院医師による地域がん診療連携拠点病院 公開講座を開催し、お天気が悪い中、たくさんの方々にご参加いただきました。



● 7月22日(月) 滞在施設「やまもも」オープニングセレモニー

3月末で一旦運営休止となりました、ドナルド・マクドナルド・ハウスこうちは、7月に高知医療センター滞在施設「やまもも」として運営を再開しました。7月22日にはオープニングセレモニーを開催し、企業長、病院長を筆頭に院内の職員やボランティアの方々、委託業者の方々にもご参加いただき、「やまもも」の愛称をご提案いただいた方に感謝状の贈呈を行うなど、ささやかながらセレモニーを終えることができました。



こころ 第39号

高知県・高知市病院企業団立
高知医療センター広報誌

〒781-8555
高知市池 2125 番地 1 高知医療センター
TEL 088-837-3000 FAX 088-837-6766

発行 令和元年10月31日
発行者 島田 安博
題字 佐藤 光峰
編集 高知医療センター広報委員会
印刷 株式会社 高陽堂印刷